

ま

め

な

び

はんなん偉人伝

Hannan heroes and legends

TRIVIA

かつて阪南市に生きた先人の足跡が、各所に残されています。



自然居士の大いちよう

偉人一

Hero One

自然居士

Jinenkoji

謡曲「自然居士」の主人公で、鎌倉時代に自然田の山本三太夫の子に生まれたという伝承の人物です。15歳で京都に出て、禅僧大明国師の弟子となり、知恵が深く、徳の高い人であったそうです。自然田には「自然居士旧跡」とされる祠があり、そばには樹齢460年を超える「自然居士の大いちよう」がそびえています。

By legend, Jinenkoji is a hero in the chant Noh song "Jinenkoji". There is a big ginkgo tree, called "Jinenkoji ginkgo", over 460 years old by a small shrine considered a "Jinenkoji site".

Map E-3



大願寺の墓碑

偉人二

Hero two

石橋新右衛門直之

Shinemon-Naoyuki Ishibashi

下出を出身地とする江戸時代初期(元禄)の文人です。直之が38歳の時、国学者である契沖の指示を受けて地誌「泉州志」の編さんに取り組みました、6年の歳月をかけて和泉の国中を歩き、元禄13(1700)年に完成しました。正徳2(1712)年に亡くなった直之の墓碑は、ゆかりの寺である大願寺にあります。

Guided by Keichu who was a Japanese classical scholar, Shinemon-Naoyuki Ishibashi took 6 years to complete the gathering of information by foot of the topography of Senshu. His grave is at Daiganji temple.

Map D-2



湧泉の碑

偉人三

Hero three

根来紋次郎

Monjiro Negoro

明治の初め、中村(現在の鳥取中)出身の紋次郎は、米の収穫高を上げるため、村内に「抜水(ぬきず)」というかんがい施設を考案しました。井戸の側面に穴をあけ、管に傾斜をつけて埋設し、田に水を導くというものです。明治34(1901)年村の人たちが建てた「湧泉の碑」は、今も鳥取中の交差点にあります。

Monjiro Negoro created the "Nukizu" irrigation system to improve local rice yield. The monument of his creation built by the villagers is still standing at the corner of the intersection next to Tottori-Naka.

Map E-3